



おさゆきっこ



北九州市立長行小学校
校長 花田 博之

学校教育目標「自ら考え、判断し、人とともに
よりよく生きようとする 心豊かな子どもの育成」

【きまりを守る子ども】

【粘り強くがんばる子ども】

【よく考え、行動する子ども】



朝夕だけではなく、日中も寒さを感じる天候が続いています。2学期も残り3週間を切りましたが、子どもたちは、毎日落ち着いて学習のまとめに取り組んでいます。子どもたちは、寒さに負けず元気に運動場で走り回っていますが、急に寒くなったためか、登下校中にポケットに手を入れて歩いている子どもが多くなりました。とっさのときに手を着くことができなくて大きなけがをすることがあります。家庭での声かけもお願いいたします。

学校開放週間、学習参観・学級懇談会

今年度は11月20日～24日までを学校開放週間とし、21日に人権の学習参観と学級懇談会を行いました。多くの保護者の皆様に子どもたちの学習の様子を見ていただき、学級懇談会では担任と情報交換等をしていただきました。ご来校いただき、ありがとうございました。

今月は18日19日に個人懇談会、3学期は持久走大会も予定しています。学校でも子どもたちの様子を見る機会や情報共有をする機会を今後もつくっていききたいと思いますので、ご参加のほどよろしく願いいたします。

人権週間(12月4日～10日)

12月4日(月)～10日(日)は人権週間です。北九州市人権啓発情報誌「いのち あい ころ」から抜粋したものを紹介します。

一人ひとりのやさしさで みらいつなぐ

身近な人権問題を知り、解決への道筋に気づいたら、自分にできることから行動に移す。そんな一人ひとりのやさしさで、人とまちを心あたたかな未来につないでいきましょう。

同和問題(部落差別) “バトン”つなぐ

<正しい理解が問題解決につながる>

「そっとしておけば、自然と差別はなくなる」という考え方は問題解決にはなりません。大切なのは同和問題を正しく理解し、子どもや若者たちに正しく伝えていくこと。未来へ正しくバトンをつなぎましょう。

障害のある人 “ころ”つなぐ

<お互いを認め思いやる共生社会を目指して>

この機会に、障害のある人もない人も、互いの人格や個性を尊重し、安心していきいきと暮らすことのできる社会(共生社会)を実現するためには、心のバリアフリーをはじめ、どのようなことが必要なのか考えてみましょう。

性の多様性 “個性”つなぐ

<性の多様性を認め合う社会へ>

私たち一人ひとりが性の多様性への理解を深め、互いの違いを個性として認め合い、つながりをもつことが大切です。誰もが自分らしく、安心して暮らせる社会をつくっていきましょう。

子ども “手と手”つなぐ

<全ての子どもが将来にわたって幸せになれるように>

本来子どもは、家庭や社会のサポートを受けながら、ひとりの市民として意見を表明し自己決定をすることができます。子どもを、大人と共に社会を創るパートナーであると認識し、一緒に手を取り合って社会をつくっていきましょう。

12月の主な行事予定

- 1日(金) 安全点検日 クラブ・委員会活動反省
- 4日(月) 人権週間～10日
- 5日(火) 長尾小との交流(1年)
校納金及びPTA会費口座振替日
- 6日(水) リトルティーチャー(5年)
- 7日(木) 長尾小との交流(5年)
- 8日(金) クラブ活動(漫画出前授業)
- 11日(月) いきいき週間～17日
なんでも相談週間～15日
校外学習(たんぼぼ)
スクールカウンセラー来校日
- 15日(金) 代表委員会(3～6年)
- 18日(月) 個人懇談会
- 19日(月) 個人懇談会 CRT学力調査(1～3年)
北九州市学力・学習状況調査(4,5年)
- 20日(水) 学園懇談会
- 21日(木) 給食終了
- 22日(金) 終業式
- 27日(水) 学校閉庁日
- 28日(木) 学校閉庁日
- ※毎週火曜日:フッ化物洗口
- ※ひまわり学習塾:1日(金)6日(水)13日(水)
- ※読み聞かせ:7日(木)21日(木)
- ※毎月23日は「ノーテレビノーゲーム読書の日」
- ※毎月0の付く日:残食0デー
- ※毎週木曜日は、職員定時退校日